

直木賞作家
中村 彰彦 さん
を迎えて

テキスト

『真田三代風雲録』

幸隆・昌幸・幸村が武勇と知略で覇者に挑む



実業之日本社 刊



実業之日本社文庫 上・下巻

武田信玄に軍師として仕え、川中島で上杉謙信らとわたりあった「攻めの弾正」こと真田幸隆、上田合戦で徳川家康軍を二度も破った「表裏比興の者」真田昌幸、関ヶ原の戦いの後、大坂の陣で真田丸を築造し、徳川軍を悩ませた「日本一の兵」こと真田幸村。小よく大を制し、群雄割拠の戦国の世に最も輝きを放った真田一族の興亡を戦国小説の第一人者が描く、渾身の歴史大河小説！

* 図書館ではコーナーを設け、テキストをはじめとする著書の貸出を行っておりますので、ご利用ください。

2016年 11月6日 日

時間：午後 2 時開会（午後 1 時 30 分受付）

場所：沼田市立図書館 4 階 視聴覚室

定員：60 名（先着順）参加無料

* サイン会は予定していません。

* 駐車場はグリーンベル 21 をご利用ください。（無料）

お問い合わせ：沼田市立図書館 ☎0278-22-0550

【講師紹介】中村 彰彦（なかむら あきひこ）

1949 年、栃木県生まれ。東北大学在学中に「風船ガムの海」で第 34 回文学界新人賞佳作入選。

1987 年『明治新選組』で第 10 回エンタテインメント小説大賞を受賞

1993 年『五左衛門坂の敵討』で第 1 回中山義秀文学賞受賞

1994 年『二つの山河』で第 111 回直木賞受賞

2005 年『落花は枝に還らずとも』で第 24 回新田次郎文学賞受賞

2015 年には第 4 回歴史時代作家クラブ賞実績功労賞を受賞

著書は他に、『鬼官兵衛烈風録』『遊撃隊始末』『海将伝』『保科正之』『名君の碑』『知恵伊豆に聞け』

『われに千里の思いあり（上・中・下）』『花ならば花咲かん（会津藩家老・田中玄幸）』など多数。